

会 議 録

会議名称	令和4年度 宝達志水町認知症初期集中支援評価委員会 会議録
日 時	令和4年5月26日(木) 午後1時45分 から 午後2時 まで
場 所	宝達志水町民センター アステラス 2階 研修室
出席委員	会場参加：西澤委員長、松沼委員、武田委員、前多委員、吉田委員、松田委員、山口委員 オンライン参加：松榮委員、櫻井委員、山中委員、川口委員
事務局	(健康福祉課) 定免課長、中川補佐、寺本主任介護支援専門員、千原主事
会議内容	1 開会 2 議題 (1) 令和3年度 事業報告について(資料1、別紙1、2、3) (2) 令和4年度 認知症施策の取り組みについて(資料2、別紙4) (3) その他 3 閉会
議 事	<p><議題に対する主な質問・回答・意見></p> <p>(1) 令和3年度 事業実績について</p> <p>(2) 令和4年度 認知症施策の取り組みについて</p> <p>○質問 物の忘れ相談会について具体的に教えてほしい。</p> <p>●回答 町内6事業所の認知症地域支援推進員は常時窓口相談を開設しているが、相談に結びつかないのが現状。推進員が高齢者の集まる場に出向き間口を広げることで、認知症の早期発見・早期対応につなげたい。高齢者が気軽に集まる宝寿荘、認知症サポーター養成講座の開催場所、移動販売の実施場所での開設を検討している。</p> <p>○質問 徘徊高齢者模擬訓練はどのような形で実施するのか。</p> <p>●回答 体験型の模擬訓練を実施予定。どこシル伝言板は、実際に体験しなければイメージが難しい部分もある。QRコードの発見や読み取りができれば、認知症高齢者の見守りにつながる。そのために十分な周知が必要と考えている。訓練の規模や具体的な内容は、業者と相談しながら進めていく。</p> <p>○意見 模擬訓練には認知症サポーターの参加も想定される。これからもサポーターを増やしてほしい。</p> <p>○意見 どこシル伝言板を、もう少し分かりやすくPRしてほしい。</p> <p>(3) その他について 特になし</p>

	<p><次回について></p> <p>次回の開催は、在宅介護・医療連携推進協議会の開催日と併せて行う予定。 来年度5月頃を予定している。</p>
<p>資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・令和3年度 事業報告について（資料1） ・令和4年度 認知症施策の取り組みについて（資料2） ・認知症初期集中支援チーム活動報告書（個別事例集積票）（別紙1） ・令和3年度 認知症総合支援事業実績（別紙2） ・認知症フォーラム報告書（別紙3） ・令和4年度 認知症総合支援事業スケジュール（案）（別紙4）